

長岡技術科学大学学報

平成17年7月1日

総務部総務課

目次

学内規則	2	・2006年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(外国人留学生特別選抜)(概要)	21
人事	4	・平成18年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	22
・人事異動	4	・2006年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(外国人留学生)(概要)	24
・職員の改姓	4	・平成18年度第3学年(推薦)入学試験概況	25
会議	5	諸報	26
学事	11	・受賞関係	26
・博士(工学)の学位授与	11	・叙位、叙勲	26
・平成17年度大学院工学研究科修士課程(9月入学)学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	11	・AED(自動体外式除細動器)講習会	26
・2005年度大学院工学研究科修士課程(9月入学)学生募集要項(外国人留学生特別選抜)(概要)	13	・公開講演会(地域復活・人間復活講座)	26
・平成17年度大学院工学研究科博士後期課程(9月入学)学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	14	・特許セミナー	26
・2005年度大学院工学研究科博士後期課程(9月入学)学生募集要項(外国人留学生)(概要)	15	・小千谷鉄工協同組合大学研究室等見学会	26
・平成18年度第3学年学生募集要項(概要)	16	・技術開発懇談会	27
・平成18年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	19	・匠陵講演会	27
・平成18年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(高等専門学校専攻科修了見込者推薦選抜)(概要)	21	・eHELP(eラーニング 高等教育連携)中心校会議	27
		・新入生合宿研修	27
		・春季球技大会	28
		・第24回運動会	28
		・日誌	28

学 内 規 則

制定日 〔制定番号〕	学内規則等名	制定・改廃理由
平成 17 年 6 月 1 日 〔学則第 1 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 学則の一部を改正する学則	平成 16 年 12 月 13 日付け「学校教育法施行規則等の一部を改正する省令（平成 16 年文部科学省令第 42 号）」に基づき、外国大学日本校の取扱いを定めたことに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規則第 1 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 組織・運営規則の一部を改正する規則	高性能マグネシウム工学研究センター、副系長及び副センター長の新設に伴い、所要の改正をすること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規則第 2 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 学内共同教育研究施設長選考規則の一部を改正する規則	センター長の任期について、国立大学法人長岡技術科学大学組織・運営規則にて規定することとしたため、所要の改正をすること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規則第 3 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 高性能マグネシウム工学研究センター規則	高性能マグネシウム工学研究センターの整備に伴い、必要な事項を定めること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規則第 4 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 知的財産センター規則	知的財産センターを設置するため、必要な事項を定めること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規則第 5 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 産学官連携・知的財産本部規則	産学官連携・知的財産本部を設置するため、必要な事項を定めること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規則第 6 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 情報基盤推進本部規則の一部を改正する規則	情報基盤推進本部の充実、強化を図り、所要の改正をすること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規則第 7 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 語学センター規則等の一部を改正する規則	一部センターに副センター長を新設すること、及びセンター運営委員会を廃止し又は構成員を見直すことに伴い、所要の改正をすること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規則第 8 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 教育研究評議会規則の一部を改正する規則	教育研究評議会構成員のうち「系ごとに選出する教授」を「副系長」に改めたことに伴い、所要の改正をすること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規程第 1 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 利益相反委員会規程	利益相反委員会を設置するため、必要な事項を定めること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規程第 2 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 内地研究員規程	内地研究員については、「内地研究員制度実施要項」（昭和 37 年 3 月 28 日大臣裁定）に基づき、派遣及び受入れを行ってきたところであるが、独立行政法人化に伴い各法人機関で実施要項等を定めることとされたため、本学において内地研究員規程（平成 17 年 5 月 1 日施行予定）を制定すること。

平成 17 年 4 月 1 日 〔規程第 3 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 センター長連絡会議規程及び国立 大学法人長岡技術科学大学安全 衛生管理規程の一部を改正す る規程	高性能マグネシウム工学研究セ ンターの設置に伴い、所要の改正 をすること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規程第 4 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 知的財産委員会規程の一部を改 正する規程	国立大学法人長岡技術科学大学 知的財産センター規則において知 的財産委員会の設置を規程したこ と及び委員会構成員の追加等に 伴い、所要の改正をすること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規程第 5 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 情報ネットワーク管理規程の一 部を改正する規程	情報システム委員会を廃止する ため、所要の改正をすること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規程第 6 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 留学生センター日本語研修コー ス規程の一部を改正する規程	留学生センター運営委員会の廃 止に伴い、所要の改正をすること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規程第 7 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 教員の任期に関する規程の一部 を改正する規程	新たに情報処理センター等の教 員の任期を定めるため、所要の改 正をすること。
平成 17 年 4 月 1 日 〔規程第 8 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 建物有効利用推進規程の一部を 改正する規程	室使用計画書の提出は変更のあ った場合としたこと、系が占有し て使用するスペースにもスペース チャージ制を導入したことに伴 い、所要の改正を行うこと。
平成 17 年 4 月 1 日 〔細則第 1 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 共用スペース利用細則の一部を 改正する細則	国立大学法人長岡技術科学大学 建物有効利用推進規程の改正に 伴い、所要の改正を行うこと。
平成 17 年 4 月 1 日 〔細則第 2 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 占有スペース使用料細則	系が占有して使用するスペース にスペースチャージ制を導入した ことに伴い、その使用料に関し、 必要な事項を定めること。
平成 17 年 4 月 1 日	国立大学法人長岡技術科学大学 組織・運営規則の一部を改正す る規則の施行に伴う関係要項の 整理に関する要項	国立大学法人長岡技術科学大学 組織・運営規則の一部を改正する 規則の施行に伴う情報システム委 員会の廃止により、関係要項の整 備を行うこと。
平成 17 年 5 月 25 日	国立大学法人長岡技術科学大学 開学 30 周年記念事業実施委員 会要項の一部を改正する要項	委員会名称を変更するため、所 要の改正を行うこと。

人 事

人事異動

発令年月日	異動前の職名	氏 名	異 動 内 容
17.5.1	大阪大学産業科学研究所助手	中山 忠 親	助手（極限エネルギー密度工学研究センター） （採用）
"	研究支援者（工学部）	山田健太郎	助手（高性能マグネシウム工学研究センター） （採用）
17.6.1	助教授（電気系）	和田 安 弘	教授（電気系）（昇任）
"	助手（電気系）	岡元智一郎	助教授（電気系）（昇任）
"	技術専門職員（学務部学務課）	谷内田昌寿	助手（情報処理センター）（配置換）
"	助教授（電気系）	木村 宗 弘	留学生センター（兼務免）
"	助教授（電気系）	岡元智一郎	留学生センター（兼務命）
17.7.1	電気・情報技術班技術員	菅 田 敏 則	電気・情報技術班主任技術職員（技術班組織）
"	環境・建設技術班技術員	山 本 浩	環境・建設技術班主任技術職員（技術班組織）

職員の改姓

年月日	新姓名	旧姓名	所 属
17.6.16	諏 訪 美 希	金 子 美 希	学務部学生支援課（事務補佐員）

会 議

役員会

〔第15回〕

- ・日時 平成17年4月6日(水) 11時5分
- 議題 1. 組織・運営規則の改正について
- 2. 学内共同教育研究施設長選考規則の改正について
- 3. 高性能マグネシウム工学研究センター規則の制定について
- 4. 知的財産センター規則の制定について
- 5. 産学官連携・知的財産本部規則の制定について
- 6. 知的財産委員会規程の改正について
- 7. 利益相反委員会規程の制定について
- 8. 情報基盤推進本部規則の改正について
- 9. 語学センター規則等の改正について
- 10. 教員の任期に関する規程の改正について
- 11. 内地研究員規程の制定について
- 12. 次世代育成支援行動計画について

〔第16回〕

- ・日時 平成17年4月27日(水) 11時10分
- 議題 1. 教育研究評議会規則の改正について

〔第17回〕

- ・日時 平成17年6月1日(水) 11時15分
- 議題 1. 学則の改正について
- 2. 平成18年度概算要求について
- 3. 平成16年度決算について
- 4. 債券の購入状況について

〔第18回〕

- ・日時 平成17年6月22日(水) 11時
- 議題 1. 平成16事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について
- 2. 平成18年度概算要求について
- 3. 平成16年度決算について

第5回経営協議会

- ・日時 平成17年6月23日(木) 13時15分
- 議題 1. 平成16事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について
- 2. 平成18年度概算要求について
- 3. 平成16年度決算について

績に関する報告書(案)について

- 2. 平成18年度概算要求について
- 3. 平成16年度決算について

教育研究評議会

〔第16回〕

- ・日時 平成17年4月13日(水) 13時30分
- 議題 1. 規則等の制定・改正について
- 2. 助手の選考について
- 3. 教員選考委員会の設置について
- 4. 極限エネルギー密度工学研究センター非常勤講師の選考について
- 5. 名誉教授の選考について
- 6. 教員評価の実施について

〔第17回〕

- ・日時 平成17年5月11日(水) 13時30分
- 議題 1. 学則等の改正について
- 2. 教員の選考について
- 3. 助手の選考について
- 4. 平成17年度非常勤講師の選考について
- 5. 技術開発センター非常勤講師(客員教授)の選考について
- 6. 連携大学院非常勤講師(客員教授)の選考について
- 7. 高専教員との人事交流について
- 8. 博士後期課程指導教員の資格認定について
- 9. 日本電信電話株式会社NTT環境研究所との連携大学院の実施について

〔第18回〕

- ・日時 平成17年6月8日(水) 13時30分
- 議題 1. 技術開発センター非常勤講師(客員教授)の選考について
- 2. 連携大学院非常勤講師(客員教授)の選考について
- 3. 平成16事業年度に係る業務の実績に関する報告(素案)について

第4回学長選考会議

- ・日時 平成17年6月23日(木) 15時30分
- 議題 1. 学長の選考等について
- 2. 学長の任期に関する規則(案)に

について

3. 学長選考規則(案)等について

教授会(教授、助教授及び講師)

[第326回]

・日時 平成17年4月20日(水) 13時30分

- 議題 1. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について
2. 教員評価の実施について

[第327回]

・日時 平成17年5月18日(水) 13時30分

- 議題 1. 大学以外の教育施設等における学修成果の単位認定について
2. 平成17年度大学院工学研究科博士後期課程進学者の選考(新たに進学を志望する者の第1次選考)について

[第328回]

・日時 平成17年6月22日(水) 13時30分

- 議題 1. 平成18年度第3学年(推薦選抜)入学者選抜試験合格者の選考について
2. 学部課程卒業者(6月)の認定について
3. 大学院工学研究科修了者(6月)の認定について
4. 論文博士の学位授与について
5. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について

教授会(教授)

[第326回]

・日時 平成17年4月20日(水) 15時25分

- 議題 1. 教員の任期に関する規程の改正について
2. 助手の選考について
3. 教員選考委員会の設置について
4. 極限エネルギー密度工学研究センター非常勤講師(客員教授)の選考について
5. 名誉教授の選考について

[第327回]

・日時 平成17年5月18日(水) 14時55分

- 議題 1. 教員の選考について
2. 助手の選考について
3. 平成17年度非常勤講師の選考について

4. 技術開発センター非常勤講師(客員教授)の選考について

5. 連携大学院非常勤講師(客員教授)の選考について

6. 高専教員との人事交流について

7. 博士後期課程指導教員の資格認定について

[第328回]

・日時 平成17年6月22日(水) 15時15分

- 議題 1. 技術開発センター非常勤講師(客員教授)の選考について
2. 連携大学院非常勤講師(客員教授)の選考について

安全衛生管理委員会

[第1回]

・日時 平成17年4月27日(水) 13時40分

- 議題 1. 安全衛生管理規程の改正について
2. 安全衛生管理活動計画(平成17年度)について
3. 有機溶剤中毒予防規則第3条に基づく適用除外認定について
4. 安全パトロール実施計画等について
5. 衛生管理者の選任等について
6. 健康診断について
7. AED講習会等の実施結果について

[第2回]

・日時 平成17年5月25日(水) 14時05分

- 議題 1. 実験装置の焼損について
2. 安全パトロールの実施報告等について
3. 安全自主点検の実施について
4. レーザー機器装置の設置状況等調査について
5. 局所排気装置の定期点検について
6. 裁量労働従事者の健康状態自己診断の結果について
7. 平成17年度安全衛生管理委員会学生の安全対策検討部会委員の交代について

[第3回]

・日時 平成17年6月29日(水) 13時35分

- 議題 1. 安全パトロールの運用面の改善について
2. 特定業務, 有害業務及びVDT作

- 業に係る実態調査の実施について
3. 全国安全週間の周知について

第1回広報委員会VOS専門部会

- ・日時 平成17年4月22日(金) 10時30分
議題 1. 平成17年度のVOSの発行について
2. VOS 128号企画について

第1回広報委員会高専広報専門部会

- ・日時 平成17年6月29日(水) 13時15分
議題 1. 高専広報活動について
2. 平成17年度の高専訪問・出前授業について
3. 学生が書いた研究室ガイドブックについて
4. 「FMながおか」による本学の紹介について

学術国際委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成17年4月22日(金)
(持ち回り議決日)
議題 1. 長岡技術科学大学と大連理工大学(中国)との学術交流に関する協定について

〔第2回〕

- ・日時 平成17年4月27日(水)
(持ち回り議決日)
議題 1. 長岡技術科学大学とミラノ大学(イタリア)との学術交流に関する協定について

〔第3回〕

- ・日時 平成17年5月24日(火) 13時
議題 1. 長岡技術科学大学と河海大学(中国)との学術交流に関する協定について
2. 長岡技術科学大学とレーザー・プラズマ・放射物理学国立研究所(ルーマニア)との学術交流に関する協定について
3. 長岡技術科学大学とバンコク大学(タイ)との学術交流に関する協定について
4. 国際交流の基本方針について
5. 国際交流経費プロジェクトについて

〔第4回〕

- ・日時 平成17年6月9日(木)
(持ち回り議決日)
議題 1. 長岡技術科学大学とアゼルバイジャン科学アカデミーバクー物理学研究所(アゼルバイジャン)との学術交流に関する協定について
2. 長岡技術科学大学と国立清華大学(台湾)との学術交流に関する延長協定について
3. 長岡技術科学大学とモンゴル科学技術大学(モンゴル)との学術交流に関する協定及び学生交流に関する覚書について

第1回ハノイ工科大学とのツイニング・プログラム推進室会議

- ・日時 平成17年4月26日(火) 13時30分
議題 1. ツイニング・プログラムの現状と今後について

第75回施設環境委員会

- ・日時 平成17年6月22日(水) 10時
議題 1. 平成18年度施設整備費概算要求について
2. 長岡技術科学大学占有スペース使用料細則の制定及び関連規程等の改正について
3. NBIC機械室の利用許可について
4. 構内サインの策定について

第1回省エネルギー対策委員会

- ・日時 平成17年6月28日(火) 9時
議題 1. 夏季の省エネルギー対策について

第1回研究委員会

- ・日時 平成16年4月18日(月) 10時00分
議題 1. 平成17年度長岡技術科学大学言語・人文科学論集(第19号)の刊行について
2. 「公開講座」、「高度技術者研修」、「技術開発懇談会」の実施について

技術開発センター運営委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成17年4月26日(火) 9時30分

- 議題 1. 技術開発センタープロジェクト研究変更願（共同研究者の変更）について
2. 高専教員との人事交流について
3. 技術開発センター予算配分（案）について

〔第2回〕

・日時 平成17年5月31日(火) 15時

- 議題 1. 技術開発センタープロジェクト申請について

第1回テクノインキュベーションセンター運営委員会

・日時 平成17年5月9日(月) 13時

- 議題 1. 平成17年度テクノインキュベーションセンター予算（案）について
2. テクノインキュベーションセンター専門部会の設置について

第1回産学官連携・知的財産本部連絡調整会議

・日時 平成17年6月14日(火) 10時30分

- 議題 1. 国立大学法人長岡技術科学大学産学官連携・知的財産本部規則等について
2. 本学における未公開特許の取扱いについて
3. 各センターの活動計画について
4. 産学官連携・知的財産本部連絡調整会議の在り方について

教務委員会

〔第1回〕

・日時 平成17年4月8日(金) 15時30分

- 議題 1. 平成17年度教務委員会教育課程専門部会について
2. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について
3. 研究生の選考について
4. 単位互換協定に基づく派遣について

〔第2回〕

・日時 平成17年5月6日(金) 15時30分

- 議題 1. 第1学年入学者の課程配属の定員等について
2. 大学院学生の指導教員の決定等について

3. 大学以外の教育施設等における学修成果の単位認定について
4. 単位互換協定に基づく特別聴講学生の派遣について
5. 平成17年度実務訓練シンポジウムの開催及び当日の休講措置について
6. 平成17年度補習教育の実施について
7. 平成17年度非常勤講師による授業実施計画について
8. 技術開発センター非常勤講師について
9. 連携大学院に係る非常勤講師（客員教授）の選考について
10. 日本電信電話株式会社NTT環境エネルギー研究所との連携大学院の実施について
11. 学則の改正について
12. 平成16年度年度計画の実績報告について

〔第3回〕

・日時 平成17年6月6日(月) 13時30分

- 議題 1. 学部卒業者（6月卒業者）の認定について
2. 大学院修了者（6月修了者）の認定について
3. 論文博士の学位授与について
4. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について
5. 課程配属の定員の許容範囲について
6. 技術開発センター非常勤講師について
7. 連携大学院に係る非常勤講師（客員教授）の選考について
8. 学術交流協定に基づく学生の受入れについて
9. 平成17年度リサーチ・アシスタントの選考について

教務委員会教養教育等専門部会

〔第1回〕

・日時 平成17年5月13日(金) 10時30分

- 議題 1. 平成17年度活動の活動方針
2. 昨年度からの継続課題のまとめ

〔第2回〕

- ・日時 平成 17 年 6 月 29 日(水) 14 時 40 分
- 議題 1. 特色 G P 申請・審査経過報告
- 2. 教養教育をめぐる基礎的参考資料
- 3. 平成 17 年度各コアの活動方針提案

第 1 回教務委員会教育課程専門部会

- ・日時 平成 17 年 6 月 30 日(木) 14 時 40 分
- 議題 1. 部会の役割及び審議事項について
- 2. 平成 17 年度教育課程専門部会業務日程(案)について
- 3. 学部学生の大学院科目の履修について
- 4. 平成 16 年度学部卒業及び修士課程修了の学生に対するアンケートについて

第 1 回将来計画委員会高等学校との連携強化部会

- ・日時 平成 17 年 6 月 23 日(木) 10 時 30 分
- 議題 1. 高校教員対象講座について
- 2. 高校生対象講座について
- 3. 今後の高大連携事業の進め方について

実務訓練委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成 17 年 4 月 14 日(木) 9 時
- 議題 1. 平成 17 年度実務訓練実施計画について
- 2. 平成 17 年度実務訓練の手引について
- 3. 平成 17 年度実務訓練シンポジウムについて
- 4. 海外実務訓練ワーキンググループメンバーについて

〔第2回〕

- ・日時 平成 17 年 5 月 25 日(水) 17 時 30 分
- 議題 1. 平成 17 年度実務訓練シンポジウムについて

学生委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成 17 年 4 月 21 日(木) 13 時 30 分
- 議題 1. 平成 17 年度入学料免除者の選考

について

- 2. 平成 17 年度入学料徴収猶予者の選考について
- 3. 平成 17 年度学生行事業務分担について
- 4. 長岡技術科学大学教育給与奨学金の取扱いについて

〔第2回〕

- ・日時 平成 17 年 5 月 16 日(月) 13 時 00 分
- 議題 1. 長岡技術科学大学奨学生推薦選考基準の一部改正について
- 2. 平成 17 年度日本学生支援機構奨学生の選考について
- 3. 平成 16 年度年度計画に係る実績報告書について
- 4. 学生団体の継続及び設立許可について

〔第3回〕

- ・日時 平成 17 年 6 月 24 日(金) 9 時 00 分
- 議題 1. 平成 17 年度前期授業料免除者の選考について
- 2. 長岡技術科学大学教育給与奨学生の選考について
- 3. 学生団体設立許可について
- 4. 平成 17 年度サークルリーダー研修会の実施について
- 5. 平成 17 年度学生指導研究会の実施について

留学生委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成 17 年 4 月 25 日(月) 9 時
- 議題 1. 第 2 回私費外国人留学生奨学金の選考について
- 2. 外国人留学生相談体制等実施要領の改正等について
- 3. 大学院社会人留学生特別コースについて
- 4. 年度計画実施報告書の作成について
- 5. 海外での留学フェアの参加について

〔第2回〕

- ・日時 平成 17 年 6 月 13 日(月)
- 議題 1. 大使館推薦による国費留学生(研究留学生)の取り扱い方法について

入学試験委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成 17 年 4 月 12 日(火) 10 時 30 分
- 議題 1 . 平成 18 年度第 3 学年入学者選抜試験実施要領(案)等について
- 2 . 平成 18 年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(案)について
- 3 . 平成 18 年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(案)について
- 4 . 平成 17 年度大学院工学研究科博士後期課程(9月進学)に進学を志望する者のうち、事情により第1次選考を受験しなかった者の取扱いについて
- 5 . 平成 20 年度以降の国立大学入学者選抜に係る基本方針について
- 6 . 中期計画・年度計画について

〔第2回〕

- ・日時 平成 17 年 5 月 10 日(火) 10 時 30 分
- 議題 1 . 平成 18 年度大学院工学研究科博士後期課程進学者の選考(新たに進学を志望する者の第1次選考)について
- 2 . 入学資格の改正について
- 3 . 平成 18 年度第 3 学年入学者選抜試験委員(案)について
- 4 . 大学院工学研究科修士課程、博士後期課程入学者選抜試験受験者心得(案)について

〔第3回〕

- ・日時 平成 17 年 6 月 14 日(火)
(持ち回り審議)
- 議題 1 . 2006 年度社会人留学生特別コース募集要項(案)について

〔第4回〕

- ・日時 平成 17 年 6 月 21 日(火) 10 時 30 分
- 議題 1 . 平成 18 年度第 3 学年(推薦選抜)入学者選抜試験合格者の選考について
- 2 . 平成 18 年度第 1 学年学生募集の概要(案)について
- 3 . 普通高校等推薦入試選抜の実施方法について
- 4 . 大使館推薦による国費留学生(研究留学生)の受け入れについて

入学者選抜方法研究委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成 17 年 5 月 11 日(水) 16 時 20 分
- 議題 1 . 平成 17 年度の活動方針について
- 2 . 2005 オープンキャンパスについて

〔第2回〕

- ・日時 平成 17 年 6 月 8 日(水) 16 時 20 分
- 議題 1 . 国立大学入学者選抜研究連絡協議会第 26 回大会の報告について
- 2 . 平成 17 年度の調査事項について
- 3 . オープンキャンパスの進捗状況について

第1回附属図書館運営委員会

- ・日時 平成 17 年 6 月 10 日(金) 13 時 15 分
- 議題 1 . 平成 16 年度図書館経費の決算報告及び平成 17 年度図書館経費予算について
- 2 . 平成 17 年度学生用図書を選定について
- 3 . 平成 16 年度年度計画の実績報告(中期目標、中期計画)について
- 4 . 平成 17 年度高専及び技科大図書館情報シンポジウムについて
- 5 . 図書資料購入依頼の発生源入力について
- 6 . 新潟県中越地震関連資料について
- 7 . 平成 16 年度附属図書館の利用者教育(リテラシー)実施報告について
- 8 . 開学 30 周年記念事業記念誌出版事業部会への参画について

学 事

博士（工学）の学位授与 論文提出によるもの

学位記番号	氏 名	学位授与の 日付	論 文 題 目
博乙第 237 号	大畑 正敏	平成 17 年 6 月 22 日	- 置換スチレン誘導体を用いた新規な末端反応高分子の合成に関する研究
博乙第 238 号	西山 洋	平成 17 年 6 月 22 日	固体表面の吸着および触媒作用に及ぼす格子変位効果に関する研究
博乙第 239 号	高島 和夫	平成 17 年 6 月 22 日	信濃川における「横田切れ」の洪水規模の推定とその位置づけに関する研究
博乙第 240 号	古谷 清藏	平成 17 年 6 月 22 日	パルスパワー電源のための高速高電圧スイッチングに関する研究

平成 17 年度大学院工学研究科修士課程（9 月入学）学生募集要項

（一般選抜・社会人特別選抜）（概要）

1. 募集人員

研究科名	専 攻 名	募集人員	
		一 般	社会人
工学研究科	機 械 創 造 工 学 専 攻	若干人	若干人
	電 気 電 子 情 報 工 学 専 攻	若干人	若干人
	材 料 開 発 工 学 専 攻	若干人	若干人
	建 設 工 学 専 攻	若干人	若干人
	環 境 シ ス テ ム 工 学 専 攻	若干人	若干人
	生 物 機 能 工 学 専 攻	若干人	若干人
	経 営 情 報 シ ス テ ム 工 学 専 攻	若干人	若干人

2. 出願資格

（1）一般選抜

- 大学を卒業した者及び平成 17 年 8 月までに卒業見込みの者
- 大学評価・学位授与機構において、学士の学位を授与された者
- 平成 17 年 8 月までに、短期大学の専攻科又は高等専門学校専攻科の修了及び大学評価・学位授与機構において学士の学位を授与される見込みの者
- 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 17 年 8 月までに修了見込みの者
- 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 17 年の課程を修了したもの及び平成 17 年 8 月までに修了見込みの者
- 文部科学大臣の指定した者
- 平成 17 年 8 月までに大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認められた者

本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したものと及び平成17年8月31日において、22歳に達するもの

(2) 社会人特別選抜
一般コース

(ア) 上記(1)の ~ のもので、平成17年8月31日において、企業等で2年以上職員として勤務経験のある者

(イ) 上記(1)の の者で、24歳に達したものと及び平成17年8月31日において24歳に達するもので企業等で2年以上職員として勤務経験のある者

高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コース

次の(ア)から(エ)のすべてに該当する者

(ア) 大学を卒業した者又は学士の学位を授与された者

(イ) 高等学校教諭一種免許状(工業)を有する者

(ウ) 平成17年8月31日において、高等学校で工業科目を3年以上担当し、在職のまま入学できる40歳未満の者

(エ) 都道府県教育委員会等の推薦がある者

3. 願書受付期間

平成17年6月6日(月)~平成17年6月9日(木) [期間内必着]

4. 選抜の方法

学力試験、面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

(注) 社会人特別選抜について

一般コース及び高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コースとも上記のとおりですが、基礎科目及び専門科目は、筆記試験に代えて、当該科目並びに提出された業績報告書の内容についての口述試験を行います。

5. 選抜試験の日時及び場所

(1) 一般選抜

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成17年6月28日(火)	基 礎 科 目	10:00~11:30(90分)	長岡技術科学大学
	専 門 科 目	13:00~16:00(180分)	
6月29日(水)	外 国 語 科 目	10:00~11:30(90分)	
	面 接	13:00~	

(2) 社会人特別選抜

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成17年6月28日(火)	基 礎 科 目	10:00~	長岡技術科学大学
	専 門 科 目 (口述試験)		
6月29日(水)	外 国 語 科 目	10:00~11:30(90分)	
	面 接	13:00~	

6. 合格者の発表

平成17年7月21日(木) 午前10時

2005年度大学院工学研究科修士課程（9月入学）学生募集要項

（外国人留学生特別選抜）（概要）

1. 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
工学研究科	機械創造工学専攻	若干人
	電気電子情報工学専攻	若干人
	材料開発工学専攻	若干人
	建設工学専攻	若干人
	環境システム工学専攻	若干人
	生物機能工学専攻	若干人
	経営情報システム工学専攻	若干人

2. 出願資格

日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は大学院入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 日本の大学を卒業した者及び 2005年8月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び 2005年8月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び 2005年8月までに修了見込みの者
- (4) 大学卒業までに16年を要しない国において大学教育を修了した者であって、次の二つの要件を満たし、かつ、本学大学院が、我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
 - 1) 大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等としておおむね1年以上研究に従事した者又は 2005年8月までにおおむね1年以上研究に従事する見込みの者
 - 2) 2005年8月31日において、22歳に達している者
- (5) 2005年8月までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者
- (6) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの及び 2005年8月31日において、22歳に達するもの

3. 願書受付期間

2005年6月6日（月）～2005年6月9日（木）

4. 選抜の方法

学力試験、面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

5. 選抜試験の期日及び場所

(1) 選抜試験の期日

2005年6月28日（火）～6月29日（水）

(2) 選抜試験の場所：長岡技術科学大学

6. 合格者の発表

平成17年7月21日（木） 午前10時

平成 17 年度大学院工学研究科博士後期課程（9 月入学）学生募集要項

（一般選抜・社会人特別選抜）（概要）

1 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員	
		一般選抜	社会人特別選抜
工学研究科	情報・制御工学専攻	若干人	若干人
	材料工学専攻	若干人	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	若干人	若干人

2 出願資格

○ 一般選抜

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成 17 年 8 月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 17 年 8 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 17 年 8 月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所その他の研究開発のための施設において、2 年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士又は専門職学位の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達したものと及び平成 17 年 8 月 31 日において、24 歳に達するもの

○ 社会人特別選抜

- (6) 上記(1)～(3)の者で、平成 17 年 8 月 31 日において、企業等で 2 年以上職員として勤務経験のある者
- (7) 上記(4)の者で、平成 17 年 8 月 31 日において、企業等で 4 年以上〔上記(4)による研究開発に従事した 2 年以上の期間を含む。〕職員として勤務経験のある者
- (8) 上記(5)の者で、26 歳に達したものと及び平成 17 年 8 月 31 日において 26 歳に達するもので企業等で 4 年以上職員として勤務経験のある者

3 願書受付期間

平成 17 年 6 月 6 日（月）～平成 17 年 6 月 9 日（木）〔期間内必着〕

4 選抜の方法

学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。

5 選抜試験の期日及び場所

(1) 試験の期日

平成 17 年 6 月 28 日（火）・6 月 29 日（水）

(2) 試験の場所：長岡技術科学大学

6 合格者の発表

平成 17 年 7 月 21 日（木） 午前 10 時

2005 年度大学院工学研究科博士後期課程（9 月入学）学生募集要項

（外国人留学生）（概要）

1 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
工学研究科	情報・制御工学専攻	若干人
	材料工学専攻	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	若干人

2 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2005 年 8 月までに修士の学位を授与される見込の者
- (2) 外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2005 年 8 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2005 年 8 月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所その他の研究開発のための施設において、2 年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達した者及び 2005 年 8 月 31 日において、24 歳に達するもの

3 願書受付期間

2005 年 6 月 6 日（月）～2005 年 6 月 9 日（木）〔期間内必着〕

4 選抜の方法

学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。

5 選抜試験の期日及び場所

(1) 選抜試験の期日

2005 年 6 月 28 日（火）・6 月 29 日（水）

(2) 選抜試験の場所：長岡技術科学大学

6 合格者の発表

2005 年 7 月 21 日（木） 午前 10 時

平成18年度第3学年学生募集要項（概要）

入学者の選抜方法

「推薦による入学者の選抜」 （外国人留学生含む）	「社会人特別選抜」
「学力試験による入学者の選抜」	「外国人留学生特別選抜」

募集人員

学部	課 程	募集人員	うち推薦による募集人員	うち学力による募集人員
工 学 部	機 械 創 造 工 学 課 程	75人	37人	38人
	電 気 電 子 情 報 工 学 課 程	75人	37人	38人
	材 料 開 発 工 学 課 程	30人	15人	15人
	建 設 工 学 課 程	30人	15人	15人
	環 境 シ ス テ ム 工 学 課 程	40人	20人	20人
	生 物 機 能 工 学 課 程	40人	20人	20人
	経 営 情 報 シ ス テ ム 工 学 課 程	20人	10人	10人
	計	310人	154人	156人

（備考）「社会人特別選抜」及び「外国人留学生特別選抜」の募集人員は、各課程とも若干人です。

推薦による入学者の選抜（外国人留学生含む）

1 出願資格

平成17年度高等専門学校卒業見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身高等専門学校長が人物、学業及び健康状態ともに優れていると認めた者とします。

なお、この場合、同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。

2 課程への推薦

課 程	対応する高等専門学校の学科等
機械創造工学課程	機械、金属・材料及び情報・制御系学科をはじめとするすべての学科
電気電子情報工学課程	電気、電子、通信、情報及び制御系学科を原則とします。
材料開発工学課程	物質、化学、材料（金属・電気・電子を含む）系学科をはじめとするすべての学科
建設工学課程	土木及び建築系学科をはじめとするすべての学科
環境システム工学課程	すべての学科
生物機能工学課程	すべての学科
経営情報システム工学課程	経営、情報系学科をはじめとするすべての学科

3 願書受付期間

平成17年5月30日（月）～平成17年6月3日（金）（期間内必着）

4 選抜方法

区 分	選抜方法
経営情報システム工学課程以外の課程を志望する者	書類審査
経営情報システム工学課程を志望する者 （経営情報システム工学課程を第2志望とする者も含む） 外国人留学生の推薦選抜	書類審査及び面接

5 面接の期日及び場所

期 日	場 所
平成17年6月15日(水)	長岡技術科学大学

日程等は、受験票送付時に同封される「受験者心得」にて連絡します。

6 合格者の発表

平成17年6月23日(木) 午前10時

学力試験による入学者の選抜(社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜を含む)

1 出願資格

【学力選抜】

高等専門学校を卒業した者及び平成17年度卒業見込みの者

短期大学を卒業した者及び平成17年度卒業見込みの者

専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上のもの)を修了した者及び平成17年度修了見込みの者(ただし、学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び平成18年3月までに修了見込みの者

、及び 同等以上の資格のある者

(注) 出願資格 及び で出願しようとする者は、出願資格等の確認のため、願書受付期間開始2週間前までに、所定の書類を提出いただくこととなりますので、必ず事前に本学入学試験第1係まで電話等により照会してください。

【社会人特別選抜】

次のいずれかに該当することとなった後、平成18年3月末において、企業等で2年以上職員として勤務経験のある者。

高等専門学校を卒業した者

短期大学を卒業した者

専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上のもの)を修了した者(ただし、学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者

、及び 同等以上の資格のある者

(注) 出願資格 及び で出願しようとする者は、出願資格等の確認のため、願書受付期間開始2週間前までに、所定の書類を提出いただくこととなりますので、必ず事前に本学入学試験第1係まで電話等により照会してください。

【外国人留学生特別選抜】

日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は大学入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当する者。

日本の高等専門学校を卒業した者及び平成17年度卒業見込みの者

日本の短期大学を卒業した者及び平成17年度卒業見込みの者

日本の専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上のもの)を修了した者及び平成17年度修了見込みの者(ただし、学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

外国において、学校教育における14年の課程を修了した者及び修了見込みの者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び平成18年3月までに修了見込みの者

、及び 同等以上の資格のある者

(注) 出願資格 、 及び で出願しようとする者は、出願資格等の確認のため、願書受付期間

開始2週間前までに、所定の書類を提出いただくこととなりますので、必ず事前に本学入学試験第1係まで電話等により照会してください。

2 願書受付期間

平成17年5月30日(月)～平成17年6月3日(金)(期間内必着)

3 選抜方法

入学者の選抜は、本学が実施する学力試験及び面接の各結果を総合して行います。なお、課せられた教科等の試験を、すべて受験しなければ失格とします。

4 選抜試験の日時及び場所

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成17年 7月12日(火)	国 語	9:00～10:20(80分)	長岡技術科学大学
	英 語	11:00～12:20(80分)	
	数学・応用数学	13:30～15:00(90分)	
	志望課程別科目	15:40～17:10(90分)	
平成17年 7月13日(水)	面 接	9:00～	

ただし、商船高等専門学校の商船学科を卒業見込みの者については、下記の日程で実施します。

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成17年 9月9日(金)	国 語	9:00～10:20(80分)	長岡技術科学大学
	英 語	11:00～12:20(80分)	
	数学・応用数学	13:30～15:00(90分)	
	志望課程別科目	15:40～17:10(90分)	
	面 接	志望課程別科目終了後～	

5 合格者の発表

平成17年7月21日(木) 午前10時

ただし、商船高等専門学校の商船学科を卒業見込みの者については、平成17年9月15日(木)に行います。

平成 18 年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項（一般選抜・社会人特別選抜）(概要)

1. 募集人員等

研究科名	専攻名	募集人員		
		第1次募集		第2次募集
		一般	社会人	一般・社会人
工学研究科	機械創造工学専攻	90人	若干人	若干人
	電気電子情報工学専攻	90人	若干人	若干人
	材料開発工学専攻	40人	若干人	若干人
	建設工学専攻	40人	若干人	若干人
	環境システム工学専攻	50人	若干人	若干人
	生物機能工学専攻	50人	若干人	若干人
	経営情報システム工学専攻	30人	若干人	若干人
計		390人	15人	若干人

第2次募集の募集人員は、一般選抜・社会人特別選抜とも若干人です。

2. 出願資格

(1) 一般選抜

大学を卒業した者及び平成 18 年 3 月までに卒業見込みの者

大学評価・学位授与機構において、学士の学位を授与された者

平成 18 年 3 月までに、短期大学の専攻科又は高等専門学校専攻科の修了及び大学評価・学位授与機構において学士の学位を授与される見込みの者

外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 18 年 3 月までに修了見込みの者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 18 年 3 月までに修了見込みの者

文部科学大臣の指定した者

平成 18 年 3 月までに大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者

本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達したものと及び平成 18 年 3 月 31 日において、22 歳に達するもの

(2) 社会人特別選抜

一般コース

(ア) 上記(1)の ~ の者で、平成 18 年 3 月 31 日において、企業等で 2 年以上職員として勤務経験のある者

(イ) 上記(1)の の者で、24 歳に達したものと及び平成 18 年 3 月 31 日において 24 歳に達するもので、企業等で 2 年以上職員として勤務経験のある者

高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コース

次の(ア)から(エ)のすべてに該当する者

(ア) 大学を卒業した者又は学士の学位を授与された者

(イ) 高等学校教諭一種免許状(工業)を有する者

(ウ) 平成 18 年 3 月 31 日において、高等学校で工業科目を 3 年以上担当し、在職のまま入学できる 40 歳未満の者

(エ) 都道府県教育委員会等の推薦がある者

3. 願書受付期間

第1次募集

平成17年8月25日(木)～平成17年8月30日(火) [期間内必着]

第2次募集

平成18年1月23日(月)～平成18年1月26日(木) [期間内必着]

4. 選抜の方法

学力試験、面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

(注) 社会人特別選抜について

一般コース及び高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コースとも上記のとおりですが、基礎科目及び専門科目は、筆記試験に代えて、当該科目並びに提出された業績報告書の内容についての口述試験を行います。

5. 選抜試験の日時及び場所

(1) 第1次募集

選抜区分	期 日	科 目 等	時 間	場 所
一般選抜	平成17年9月5日(月)	基礎科目	10:00～11:30(90分)	長岡技術科学大学
		専門科目	13:00～16:00(180分)	
	9月6日(火)	外国語科目	10:00～11:30(90分)	
面接		13:00～		
社会人特別選抜	平成17年9月5日(月)	基礎科目 専門科目 (口述試験)	10:00～	
		9月6日(火)	外国語科目	
	面接		13:00～	

(2) 第2次募集

選抜区分	期 日	科 目 等	時 間	場 所
一般選抜	平成18年2月6日(月)	基礎科目	10:00～11:30(90分)	長岡技術科学大学
		専門科目	13:00～16:00(180分)	
	2月7日(火)	外国語科目	10:00～11:30(90分)	
面接		13:00～		
社会人特別選抜	平成18年2月6日(月)	基礎科目 専門科目 (口述試験)	10:00～	
		2月7日(火)	外国語科目	
	面接		13:00～	

6. 合格者の発表

第1次募集 : 平成17年9月15日(木) 午前10時

第2次募集 : 平成18年2月23日(木) 午前10時

平成 18 年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項

(高等専門学校専攻科修了見込者推薦選抜)(概要)

1 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
工学研究科	機械創造工学専攻	若干人
	電気電子情報工学専攻	若干人
	材料開発工学専攻	若干人
	建設工学専攻	若干人
	環境システム工学専攻	若干人
	生物機能工学専攻	若干人
	経営情報システム工学専攻	若干人

2 出願資格

平成 18 年 3 月までに、高等専門学校の専攻科を修了見込みの者で、かつ大学評価・学位授与機構において学士の学位を授与される見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身学校長が人物、学業及び健康状態ともに優れていると認めた者とします。

同一人を、他の国公立大学大学院と重複して推薦はできません。

3 願書受付期間

平成 17 年 6 月 6 日 (月) ~ 平成 17 年 6 月 9 日 (木) [期間内必着]

4 選抜の方法

面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

5 面接の日時及び場所

日時 平成 17 年 7 月 5 日 (火) 午前 10 時から

場所 長岡技術科学大学

6 合格者の発表

平成 17 年 7 月 21 日 (木) 午前 10 時

2006 年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項 (外国人留学生特別選抜)(概要)

1 . 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員	
		第 1 次募集	第 2 次募集
工学研究科	機械創造工学専攻	若干人	
	電気電子情報工学専攻	若干人	
	材料開発工学専攻	若干人	
	建設工学専攻	若干人	
	環境システム工学専攻	若干人	
	生物機能工学専攻	若干人	
	経営情報システム工学専攻	若干人	

2 . 出願資格

日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は大学院入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当する者とします。

(1) 日本の大学を卒業した者及び 2006 年 3 月までに卒業見込みの者

- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2006年3月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2006年3月までに修了見込みの者
- (4) 大学卒業までに16年を要しない国において大学教育を修了した者であって、次の二つの要件を満たし、かつ、本学大学院が、我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- 1) 大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等としておおむね1年以上研究に従事した者又は2006年3月までにおおむね1年以上研究に従事する見込みの者
 - 2) 2006年3月31日において、22歳に達している者
- (5) 2006年3月までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認められた者
- (6) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したものと及び2006年3月31日において、22歳に達するもの
3. 願書受付期間
- 第1次募集
2005年8月25日(木)～2005年8月30日(火) [期間内必着]
- 第2次募集
2006年1月23日(月)～2006年1月26日(木) [期間内必着]
4. 選抜の方法
学力試験、面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。
5. 選抜試験の期日及び場所
- (1) 試験の期日
- 第1次募集 : 2005年9月5日(月)～9月6日(火)
第2次募集 : 2006年2月6日(月)～2月7日(火)
- (2) 試験の場所 : 長岡技術科学大学
6. 合格者の発表
- 第1次募集 : 2005年9月15日(木) 午前10時
第2次募集 : 2006年2月23日(木) 午前10時

平成18年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)

1. 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員		
		第1次募集		第2次募集
		一般	社会人	一般・社会人
工学研究科	情報・制御工学専攻	6人	若干人	若干人
	材料工学専攻	6人	若干人	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	6人	若干人	若干人
計		18人	10人	若干人

第2次募集の募集人員は、一般選抜・社会人特別選抜とも若干人です。

2. 出願資格

○ 一般選抜

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成 18 年 3 月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 18 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 18 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所、その他の研究開発のための施設において、2 年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達したものと及び平成 18 年 3 月 31 日において、24 歳に達するもの

○ 社会人特別選抜

- (6) 上記(1)～(3)の者で、平成 18 年 3 月 31 日において、企業等で 2 年以上職員として勤務経験のある者
- (7) 上記(4)の者で、平成 18 年 3 月 31 日において、企業等で 4 年以上〔上記(4)による研究開発に従事した 2 年以上の期間を含む。〕職員として勤務経験のある者
- (8) 上記(5)の者で、26 歳に達したものと及び平成 18 年 3 月 31 日において 26 歳に達するもので企業等で 4 年以上職員として勤務経験のある者

3. 願書受付期間

第 1 次募集

平成 17 年 8 月 22 日(月)～平成 17 年 8 月 25 日(木)〔期間内必着〕

第 2 次募集

平成 18 年 1 月 23 日(月)～平成 18 年 1 月 26 日(木)〔期間内必着〕

4. 選抜の方法

学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。

(1) 第 1 次選考

学力試験

ア) 一般選抜

提出された修士論文等を中心に、関連する専門分野についての試験及び語学の試験を行います。ただし、海外在住者においては、書類審査のみで選考が可能と大学が判断した場合、関連する専門分野及び語学の試験を免除することがあります。

イ) 社会人特別選抜

提出された修士論文及び業績報告書等の内容についての試問を含む面接により行います。

(2) 第 2 次選考(第 1 次選考合格者のうち、修士課程修了見込者のみを対象)

修士論文の内容について、口頭試問を行います。

5. 選抜試験の期日及び場所

(1) 試験の期日

第 1 次募集

第 1 次選考：平成 17 年 9 月 1 日(木)・9 月 2 日(金)

第 2 次選考：平成 18 年 2 月から 3 月の間に行う予定ですが、詳細については、
第 1 次選考合格者に追って通知します。(修士課程修了見込者のみ)

第 2 次募集

平成 18 年 2 月 6 日(月)・2 月 7 日(火)

(2) 試験の場所：長岡技術科学大学

選抜の方法、試験場等の詳細については、別途、志願者に通知します。

6. 合格者の発表

第1次募集

第1次選考：平成17年9月15日(木) 午前10時

第2次選考：平成18年3月23日(木) 午前10時

第2次募集

平成18年2月23日(木) 午前10時

2006年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(外国人留学生)(概要)

1. 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
		第1次募集・第2次募集
工学研究科	情報・制御工学専攻	若干人
	材料工学専攻	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	若干人
計		若干人

2. 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2006年3月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2006年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2006年3月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所その他の研究開発のための施設において、2年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同様以上の学力があると認められた者で、24歳に達したもの及び2006年3月31日において、24歳に達するもの

3. 願書受付期間

第1次募集

平成17年8月22日(月)～平成17年8月25日(木) [期間内必着]

第2次募集

平成18年1月23日(月)～平成18年1月26日(木) [期間内必着]

4. 選抜の方法

学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。

(1) 第1次選考

学力試験

提出された修士論文等を中心に、関連する専門分野についての試験及び語学の試験を行います。ただし、海外在住者においては、書類審査のみで選考が可能と大学が判断した場合、関連する専門分野及び語学の試験を免除することがあります。

(2) 第2次選考(第1次選考合格者のうち、修士課程修了見込者のみを対象)
 修士論文の内容について、口頭試問を行います。

5. 選抜試験の期日及び場所

(1) 試験の期日

第1次募集

第1次選考：平成17年9月1日(木)・9月2日(金)

第2次選考：平成18年2月から3月の間に行う予定ですが、詳細については、第1考合格者に追って通知します。(修士課程修了見込者のみ)

第2次募集：平成18年2月6日(月)・2月7日(火)

(2) 試験の場所：長岡技術科学大学

なお、選抜の方法、試験場等の詳細については、別途、志願者に通知します。

6. 合格者の発表

第1次募集

第1次選考：平成17年9月15日(木) 午前10時

第2次選考：平成18年3月23日(木) 午前10時

第2次募集：平成18年2月23日(木) 午前10時

平成18年度第3学年(推薦)入学試験概況

1 合格発表

平成17年6月23日(木)

2 志願者数・合格者数

課 程	募集人員	志願者	受験者	合格者	外国人留学生			合格者計	備 考
					志願者	受験者	合格者		
機械創造工学課程	37	52	52	51	2	2	1	52	
電気電子情報工学課程	37	60	60	58	2	2	2	60	
材料開発工学課程	15	10	10	10				10	
建設工学課程	15	16	16	16	1	1	2*	18	*機械創造工学課程からの第2志望合格者1名含む
環境システム工学課程	20	23	23	22				22	
生物機能工学課程	20	8	8	8				8	
経営情報システム工学課程	10	6	6	6	2	2	2	8	
計	154	175	175	171	7	7	7	178	

諸 報

受賞関係

賞等の名称及び受賞年月日	表彰団体名	被表彰者名	受賞の対象となった研究題目等
第30回日本セラミックス協会 学術写真賞(優秀賞) 平成17年3月23日	(社)日本セラミックス協会	電気系・教授 高田雅介, 電気系・助手 岡元智一郎	ZnO結晶のVLS(Vapor-Liquid-Solid)成長過程
第30回日本セラミックス協会 学術写真賞(優秀賞) 平成17年3月23日	(社)日本セラミックス協会	化学系・教授 植松敬三, 化学系・助教 内田希, 化学系・助手 田中諭, 学務課・教務 職員 加藤善二	成形時の顆粒変形の三次元観察
IPEC-Niigata 2005 Third Prize Paper Award 平成17年4月7日	(社)電気学会	電気系・助教 野口敏彦	220,000-r/min, 2-kW Permanent Magnet Motor Drive for Turbocharger
平成16年度日本都市計画学会 論文奨励賞 平成17年5月20日	(社)日本都市計画学会	環境・建設系・助教 樋口秀	地方都市中心部の居住機能再構築に関する基礎的研究
第59回日本セラミックス協会 賞進歩賞 平成17年5月27日	(社)日本セラミックス協会	化学系・助手 田中諭	新規評価方法に基づくパウダープロセッシングの科学化に関する研究
2005 ACC Best Paper Presentation 平成17年6月9日	American Automatic Control Council	機械系・助教 滑川徹	Improving the Rotational and Transient Performance of Magnetic Bearings by the H infinity DIA Control
平成16年度日本マグネシウム協会 賞奨励賞 平成17年6月10日	日本マグネシウム協会	機械系・助手 奥村勇人	マグネシウム合金の高機能化・高性能化に関する基礎的研究
The Photopolymer Science and Technology Award 平成17年6月23日	Conference of Photopolymer Science and Technology	電気系・助教 河合晃	原子間力顕微鏡(AFM)によるリソグラフィーの評価技術に関する研究

叙位、叙勲

本学名誉教授丸林元氏に対し、平成17年4月29日付で、瑞宝小綬章が授与された。

- ・日時 平成17年6月14日(火) 15時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 「構造改革は地域に何をもたらすか」
- 講師 平山征夫特任教授

AED(自動体外式除細動器)講習会

- ・日時 平成17年4月25日(月)
14時~16時30分
- 内容 AEDを使用した心肺蘇生法
- 参加者 19名

特許セミナー

- ・期日 平成17年6月27日(月)
- 時間 15時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 講師 独立行政法人科学技術振興機構
産学連携推進部技術移転支援センター
弁理士 新井 規之 氏
- 参加者 本学教職員、学生 86名

公開講演会(地域復活・人間復活講座)

- ・日時 平成17年5月17日(火) 15時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 「地方分権は地域に何をもたらすか」
- 講師 平山征夫特任教授

小千谷鉄工協同組合大学研究室等見学会

・期日 平成 17 年 6 月 27 日(月)
 時間 13 時 30 分～16 時 30 分
 場所 本学 1 施設 3 研究室
 ながおか新産業センター(NBIC)
 講師
 機械系 金子 覚教授、田辺郁男教授
 太田浩之助教授、磯部浩己助手
 田浦裕生助手
 工作センター 星野英夫技術専門職員
 参加者 16 名

技術開発懇談会

・期日 平成 17 年 6 月 28 日(火)
 時間 18 時～20 時
 場所 ニュー大黒ビル 6 F 会議室
 テーマ 燃料電池の最前線～ビジネスチャン
 スは到来するか?～
 話題提供者 化学系 教授 梅田 実
 参加者 11 名

匠陵講演会

・日時 平成 17 年 6 月 4 日(土) 13 時 30 分
 場所 マルチメディアシステムセンター
 演題 「今後の学術研究の支援方策について」
 講師 文部科学省研究振興局学術機関課
 研究調整官 北尾善信氏
 ・演題 「日本のナノテク・材料研究の国家戦
 略」
 講師 独立行政法人物質・材料研究機構
 理事長 岸輝雄氏
 ・演題 「フロンティアを歩むわが国の核融合
 研究」
 講師 自然科学研究機構 核融合科学研究所
 所長 本島修氏
 ・日時 平成 17 年 6 月 25 日(土) 13 時
 場所 E 講義室
 演題 「技術立国日本を目指して」
 講師 セイコーエプソン(株)
 取締役相談役 安川英昭氏

eHELP(eラーニング 高等教育連携)中心校会議

「今後の連携体制について」等を議題に次の
 とおり開催した。
 ・日時 平成 17 年 4 月 8 日(金) 14 時
 場所 岐阜工業高等専門学校

新入生合宿研修

平成 17 年度第 1 学年及び第 3 学年を対象に、
 次のとおり合宿研修を行った。

・期日 平成 17 年 4 月 7 日(木)～8 日(金)
 1. 第 1 学年

場所 妙高市大字関山 6323 -2
 独立行政法人国立妙高少年自然の家
 参加人員 学生 133 名 引率学生 7 名
 教職員 6 名

2. 第 3 学年

機械創造工学課程

場所 群馬県吾妻郡草津町白根 737
 草津セミナーハウス
 参加人員 学生 121 名 引率学生 4 名
 教職員 7 名

電気電子情報工学課程

場所 中魚沼郡津南町大字秋成 12300
 グリンピア津南
 参加人員 学生 127 名 引率学生 3 名
 教職員 9 名

材料開発工学課程

場所 新潟市笹口 1 -8 -10
 新潟パークホテル
 参加人員 学生 56 名 引率学生 2 名
 教職員 4 名

建設工学課程

場所 北蒲原郡黒川村大字夏井 1191
 胎内パークホテル
 参加人員 学生 42 名 引率学生 2 名
 教職員 9 名

環境システム工学課程

場所 北蒲原郡黒川村大字夏井 1191
 胎内パークホテル
 参加人員 学生 50 名 引率学生 2 名
 教職員 8 名

生物機能工学課程

場所 妙高市大字関川 2275
 K K R 池ノ平白樺荘
 参加人員 学生 56 名 引率学生 2 名
 教職員 4 名

経営情報システム工学課程

場所 新潟市幸西 3 -3 -1
 公立学校共済組合新潟宿泊所・新
 潟会館
 参加人員 学生 38 名 引率学生 2 名
 教職員 4 名

春季球技大会

学生による春季球技大会が課外活動団体会議主催により開催された。

・期日 平成 17 年 5 月 21 日(土)

場所 体育館

フットサル(11 チーム参加)

第 1 位 おこめ屋

第 2 位 キャロット

第 3 位 N A D I N A 7

第 24 回運動会

学生による運動会(長岡技術科学大学・長岡看護福祉専門学校合同)が、課外活動団体会議主催により開催された。

・期日 平成 17 年 6 月 11 日(土)

場所 本学陸上競技場

参加人員 312名

日誌

- 4 月 6 日(水) 第 1 学期授業開始
- 7 日(木) 第 1・3 学年合宿研修(妙高少年自然の家ほか、~ 8 日)
- 8 日(金) e ラーニング高等教育連携中心校会議(岐阜工業高等専門学校)
- 21 日(木) 北信越地区国立大学図書館協会総会(上越マンテンホテル、~ 22 日)
- 22 日(金) 日仏共同博士課程日本コンソーシアム総会(日仏会館)
- 25 日(月) A E D(自動体外式除細動器講習会)
- 5 月 11 日(水) 定期健康診断(~ 13 日)
- 12 日(木) 北陸信越工学部長懇談会(高志会館〔富山〕)
- 17 日(火) 国立大学協会関東甲信越支部会議(如水会館) 公開講演会
- 19 日(木) 国立大学工学部長会議・総会(琉球大学、~ 20 日)
- 21 日(土) 春季球技大会(学生)
- 26 日(木) 国立大学工学系学長会議懇談会(北見工業大学、~ 27 日) 科学研究費補助制度説明会(東京大学)

国立大学入学選抜研究連絡協議会関東甲信越地区協議会(新潟大学)

30 日(月) 平成 18 年度第 3 学年出願願書受付(~ 6 月 3 日)

平成 17 年度新潟県内国立学校等新採用職員研修(~ 6 月 1 日)

6 月 1 日(水) 実務訓練シンポジウム 国立大学入学選抜研究連絡協議会第 26 回大会(東京、~ 3 日)

3 日(金) 関東 C 地区情報化推進協議会(東京工業大学)

平成 17 年度第 1 回セミナー(よろず相談 21 世紀像研究会主催、東京医科歯科大学)

4 日(土) 匠陵講演会

6 日(月) 平成 17 年度大学入学選抜・教務関係事項連絡協議会(東京)

大学院 9 月入学受付(~ 9 日)

大学院専攻科特別受付(~ 9 日)

11 日(土) 第 24 回運動会(学生、長岡看護福祉専門学校と合同)

14 日(火) 公開講演会

15 日(水) 学部第 3 学年推薦選抜面接(経営情報、外国人留学生)

16 日(木) 国立大学協会通常総会(学士会館)

17 日(金) 国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議(三田共用会議所)

第 54 回関東甲信越大学体育協議会理事会・評議委員会(山梨大学)

20 日(月) 大学院博士後期課程(学内進学)出願受付(~ 23 日)

23 日(木) 学部第 3 学年推薦選抜合格発表

第 5 回経営協議会(ホテルニューオータニ長岡)

第 4 回学長選考会議(ホテルニューオータニ長岡)

- 24日(金) 国立大学学生関係部長・課長会議(東京大学)
- 25日(土) 第4回産学官連携推進会議(国立京都国際会館, ~26日)
匠陵講演会
- 27日(月) 学位記授与式
特許セミナー
- 28日(火) 国立大学入試担当課長連絡協議会(ホテルニューオータニ長岡)
技術開発懇談会(ニュー大黒ビル)
- 29日(水) 国立大学図書館協議会(名古屋大学, ~30日)
- 7月1日(金) 平成17年度国立大学図書館協会マネジメントセミナー(名古屋大学)